

五島列島方言の記述に向けた 小値賀町方言の調査報告

門 屋 飛 央* ・二階堂 整*

前 田 桂 子** ・原 田 走一郎***

1. はじめに

本稿は、2023年8月、11月に長崎県北松浦郡小値賀町（おぢかちょう）で実施した方言調査の報告を行うものである。今回の調査では、小値賀町の動詞、形容詞、形容動詞に関する調査を行った。五島列島方言の活用体系の先行研究には、平山他(1969)、野林(1981)がある。ただし、両先行研究には小値賀町方言のデータは含まれていない。今回の調査は、長崎県の五島列島全体の方言を記述するための初期調査にあたる。近隣の宇久町平方言を調査した二階堂他(2023)と、今回の調査結果をもとに、五島列島全体を視野に入れた調査項目を精査する。本稿は調査結果をまとめ、動詞、形容詞、形容動詞の概略を示すことを目的とする。

その他の先行研究に、古川(2017)がある。これは、小値賀町葦路木島（やぶろきしま）方言の方言集である。古川(2017)は、小値賀町方言のなかでも葦路木島の方言を集め、1万語あまりの語を収録している。古川(2021)には、その

* 福岡女学院大学人文学部

** 長崎大学教育学部

*** 長崎大学多文化社会学部

方言集の補遺と方言短歌・伝説が収録されている。

2. 小値賀町と今回の調査について

国土地理院承認 平14地認 第149号

北松浦郡小値賀町は、本島の小値賀島と周囲の離島を合わせた町である。小値賀町は、五島列島の北部に位置する。図1の黒部分が小値賀町である¹。小値賀町のホームページによると、2023年12月末日現在で人口は1,197世帯、2,181人である²。

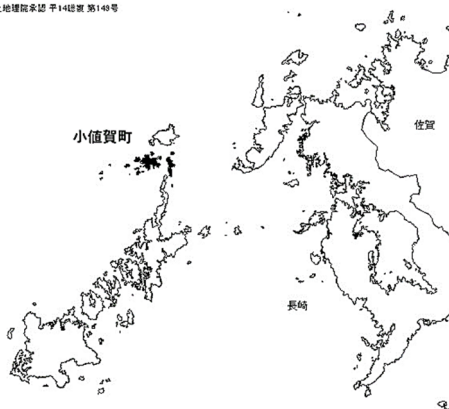


図1 小値賀町の位置

今回は、以下の6名に調査を行った。今回の調査では小値賀

町のうち、笛吹（ふえふき）、斑島（まだらじま）、藪路木島の話者に調査した。

(1) 話者A：1927年生まれ、女性。生まれてから現在まで小値賀町笛吹で生活。

話者B：1932年生まれ、男性。0-12歳のとき小値賀町笛吹、12-18歳のとき長崎県佐世保市、18-25歳のとき東京都、25歳以降は小値賀町笛吹で生活。

話者C：1939年生まれ、男性。0-31歳のとき小値賀町藪路木島、31歳以降は小値賀町笛吹で生活。

話者D：1940年生まれ、女性。0-24歳のとき小値賀町藪路木島、24歳以降は小値賀町笛吹で生活。

話者E：1944年生まれ、女性。0-23のとき小値賀町笛吹、23歳以降は小値賀町黒島で生活。

話者F：1955年生まれ、男性。生まれてから現在まで小値賀町斑島で生活。

話者によると、小値賀町内でも方言に地域差があるとのことである。現時点では、その地域差について明確にできていないため、本稿ではできるかぎり用例を示す。

3. 調査報告

3.1. 動詞

3.1.1. 活用の種類

小値賀町方言には、子音語幹活用動詞（以下、子音語幹動詞）と母音語幹活用動詞（以下、母音語幹動詞）がある。以下に、動詞の例を示す。

(2) 【子音語幹動詞】

k 語幹：/kak-/'書く', /ok-/'置く', /kik-/'聞く', /tuk-/'つく'

g 語幹：/kag-/'嗅ぐ', /tug-/'注ぐ', /ojog-/'泳ぐ'

s 語幹：/sas-/'差す', /hos-/'干す', /mus-/'蒸す', /tames-/'試す'

t 語幹：/ut-/'打つ', /mot-/'持つ', /mat-/'待つ'

n 語幹：/sin-/'死ぬ'

m 語幹：/tizim-/'縮む', /nom-/'飲む', /kam-/'嘔む', /kum-/'汲む'

b 語幹：/musub-/'結ぶ', /tob-/'飛ぶ', /ukab-/'浮かぶ'

r 語幹：/tomar-/'止まる', /kir-/'切る', /ur-/'売る', /ter-/'照る',
/tor-/'取る'

w 語幹：/waraw-/'笑う', /suw-/'吸う', /omow-/'思う'

【母音語幹動詞】

i 語幹：/mi-/'見る', /oti-/'落ちる'

e 語幹：/ne- ~ nu-/'寝る', /ake- ~ aku-/'開ける'

上記の動詞のほか、カ行変格活用の「来る」、サ行変格活用の「する」という変格活用動詞がある。これらの動詞に接続する接尾辞は、語幹末が子音のときに子音語幹動詞、語幹末が母音のときに母音語幹動詞と同様となる。

(3) 【変格活用動詞】

カ変：/ku- ~ ki- ~ ko-/'来る'

サ変：/su- ~ si- ~ se- ~ s-/'する'

3.1.2. 屈折接尾辞

3.1.2.1. 非過去/-(r)u/

子音語幹活用動詞には/-u/が接続し、母音語幹活用動詞には/-ru/が接続する。用例は、まず墨付き括弧で話者と動词语幹を示し、その次にカタカナで小値賀町方言の文を示す。丸括弧内にその文の共通語訳を示す。

(4) 【D : k 語幹】ダガ テガミバ カクトカ (誰が手紙を書くのか)

【E : r 語幹】ダーガ ヤサイバ キットカ (誰が野菜を切るのか)

【C : e 語幹】ネムタカケン ヌルヨ (眠たいから寝るよ)

【A : カ変】ハナコモ オジカニ クルトチュ

(花子も小値賀に来るって)

3.1.2.2. 過去/-ta/

子音語幹動詞と母音語幹動詞ともに、/-ta/が接続する。子音語幹動詞の場合、語幹が音便形となる。

(5) 【B : t 語幹】クギバ ウッタ (釘を打った)

【E : m 語幹】ミズバ クンダ (水を汲んだ)

【B : e 語幹】ゲンカンバ アケタ (玄関を開けた)

【A : カ変】タローワ キタバッテ ジローワ コントチュ

(太郎は来たけれども次郎は来ないって)

小値賀町方言には、ウ音便もみられる。

(6) 【B : w 語幹】アカゴン ワロタ (赤ちゃんが笑った)

【E : b 語幹】ヒモバ ムスダ (紐を結んだ)

【E : m 語幹】インノ ホネバ コーダ (犬が骨を噛んだ)

イ音便化したことで母音連続が起こり、縮約している例もみられる。

(7) 【C : k 語幹】モチバ チータ (餅をついた)

【F : k 語幹】ニモツバ エータ（荷物を置いた）

【C : g 語幹】オエダバッテ ナンモ オランジャッタヨ

（泳いだけれど何もいなかったよ）

【F : g 語幹】ニオイバ カーダ（匂いを嗅いだ）

3.1.2.3. 否定/-(a)N/

子音語幹動詞には/-aN/, 母音語幹動詞には/-N/が接続する。

(8) 【B : m 語幹】キョーワ サケワ ノマン（今日は酒は飲まない）

【B : e 語幹】トワ シメン（戸は閉めない）

3.1.2.4. 命令/-(r)e/

子音語幹動詞には/-e/, 母音語幹動詞には/-re/が接続する。

(9) 【C : m 語幹】チャバ ノメヨ（茶を飲めよ）

【B : e 語幹】トバ シメレ（戸を閉めろ）

【C : サ変】カセ セレ（加勢しろ：手伝え）

3.1.2.5. 禁止/-(r)una/

子音語幹動詞には/-una/, 母音語幹動詞には/-runa/が接続する。母音語幹動詞に接続する/ru/が撥音化することもある。話者 E は、撥音化する方が自然だと回答した。

(10) 【B : t 語幹】コケ タツナ（ここに立つな）

【E : e 語幹】トワ {シムンナ／シムルナ}（戸を閉めるな）

3.1.2.6. 仮想/-(j)oo/

子音語幹動詞には/-oo/, 母音語幹動詞には/-joo/が接続する。

(11) 【A : m 語幹】ユックリ ノモダ（ゆっくり飲もうよ）

【C : e 語幹】ムシノ ハイルケン トバ シメヨー

（虫が入るから戸を閉めよう）

3.1.2.7. 否定接続/-**(a)Nzi**/

子音語幹動詞には/-aNzi/, 母音語幹動詞には/-Nzi/が接続する。

- (12) 【E : m 語幹】 チャワ ノマンジ ピールバ ノミヨットバイ
(茶は飲まないでビールを飲んでいるのよ)
- 【B : e 語幹】 トバ シメンジ ネチシモタ
(戸を閉めないで寝てしまった)

3.1.2.8 仮定条件/-**(r)eba**/

子音語幹動詞には/-eba/, 母音語幹動詞には/-reba/が接続する。

- (13) 【B : m 語幹】 サケバ ノメバ カオン アコ ナル
(酒を飲めば顔が赤くなる)
- 【B : e 語幹】 トバ シメレバ ムシン ハイッチ コンゴツ ナル
(戸を閉めれば虫が入ってこなくなる)

3.1.2.9 逆接仮定/-**teN**/

子音語幹動詞の音便形に/-teN/が接続する。話者 B は、「シメテン」(閉めても)のような母音語幹動詞に接続する形式は用いにくいと回答した。

- (14) 【A : w 語幹】 ノゴテン ノゴテン アセモ ナガルンモンナ
(拭っても拭っても汗も流れるもんな)
- 【B : m 語幹】 サケバ ノンデン アコ ナラン
(酒を飲んでも赤くならない)

この/-teN/に関する用例の別回答に、子音語幹動詞、母音語幹動詞に「デン」が接続した文による回答があった。この「デン」は助詞である可能性がある。今回の調査では、話者は単純接続の「チ」に接続させて回答している。参考のため、以下に示す。

- (15) 【E : m 語幹】 サケワ ノンジデン アコ ナラント
(酒は飲んでも赤くならないのだ)
- 【B : e 語幹】 トバ シメチデン ムシノ ハイッチキタ
(戸を閉めても虫が入って来た)

3.1.2.10 当為/-(a)neba/

子音語幹動詞には/-aneba/, 母音語幹動詞には/-neba/が接続する。今回の調査では、同様の意味で/-anba/の回答もみられた。話者 B は、/-(a)neba/の方が丁寧な発話だと回答した。

(16) 【B : m 語幹】サケバ {ノマネバ/ノマンバ} ネムラレン
(酒を飲まないと眠ることができない)

【B : e 語幹】バンワ トバ {シメネバ/シメンバ} アブナカヨ
(晩は戸を閉めないと危ないよ)

3.1.3. 派生接尾辞

3.1.3.1. 使役/-(s)ase-/

子音語幹動詞には/-ase-/, 母音語幹動詞には/-sase-/が接続する。

(17) 【E : m 語幹】タローニ サケバ ノマセタ (太郎に酒を飲ませた)

【B : e 語幹】タローニ トバ シメサセタ (太郎に戸を閉めさせた)

【A : サ変】タローニ ジュンビバ サスツチュ

(太郎に準備をさせるって)

3.1.3.2. 受身/-(r)are-/

子音語幹動詞には/-are-/, 母音語幹動詞には/-rare-/が接続する。

(18) 【A : m 語幹】カカラ カマレタ (蚊にかまれた)

【C : e 語幹】トバ シメラレタ (戸を閉められた)

3.1.3.3. 能力不可能/-(w)aje-/

子音語幹動詞には/-aje-/, 母音語幹動詞には/-waje-/が接続する。門屋(2017: 76)は、近隣の島である宇久町方言の能力可能を/-(j)aje-/と述べている。話者 C は、母音語幹動詞の「アケワエン」(開けることができない)という形式について、「*アケヤエン」のような形式は用いないと回答した。

(19) 【B : m 語幹】サケン ヨワカケン タイソ ノマエン

(酒が弱いのでたくさん飲むことができない)

【C : e 語幹】カトシテ アケワエン (固くて開けることができない)

3.1.3.4. 進行/-(i)jor-/

子音語幹動詞には/-ijor-/, 母音語幹動詞には/-jor-/が接続する。

(20) 【B : m 語幹】タローガ ビールバ ノミヨル

(太郎がビールを飲んでいる)

【B : e 語幹】タローガ トバ シメヨル (太郎が戸を閉めている)

3.1.3.5. 結果継続/-tjor-/

子音語幹動詞と母音語幹動詞ともに, /-tjor-/が接続する。子音語幹動詞の場合, 語幹が音便形となる。

(21) 【C : m 語幹】コゲン ビールバ ノンジヨル

((昨夜の宴会の跡を見て)こんなにビールを飲んでいる)

【B : e 語幹】ダルカガ マドバ シメチヨル

(誰かが窓を閉めている)

3.1.3.6. 先行/-tjok-/

子音語幹動詞と母音語幹動詞ともに, /-tjok-/が接続する。子音語幹動詞の場合, 語幹が音便形となる。

(22) 【B : w 語幹】サキニ カイヒバ ハロチョコク

(先に会費を払っておく)

【C : e 語幹】サムカケン トバ シメチヨイタヅ

(寒いから窓を閉めておいたぞ)

3.1.4. テ形

有元(2007 : 114-118)では, 小値賀町笛吹, 前方(まえかた)を調査し, 非テ形現象方言と位置付けている。この方言では, 単純接続/-te/が動詞に接続するとき, 「チ」もしくは「ジ」となる。

- (23) 【B : t 語幹】ゼッタイ クルケン マッチミレ
(絶対来るから待ってみろ)
【B : n 語幹】キンギョン シンジシモタ (金魚が死んでしまった)
【F : m 語幹】サケバ ノージキタ (酒を飲んできた)
【E : i 語幹】カギガ タンスノ スキマニ オチチシモタ
(鍵が筆筒の隙間に落ちてしまった)

3.1.5. 動詞の重複

小値賀町方言には、動詞を重複させて、付帯状況を表す文がみられる。

- (24) 【D : s 語幹】カサバ サシサシ モドツタヨ
(傘を差しながら帰ったよ)
【D : m 語幹】サケバ ノミノミ シャベツタヨ
(酒を飲みながらしゃべったよ)
【A : e 語幹】フリカエ フリカエ ミヨルバッテ ノボラエント
(振り返りながら見ているけれども登ることができないのだ)

この動詞の重複は、語よりも大きな句でもみられた。

- (25) 【E : i 語幹】ウシロバ ミ ウシロバ ミ シナガラ コツチャン
キタツテナ
(後ろを見、後ろを見、しながらこっちに来たってね)
【E : w 語幹】ノンデ クイ ノンデ クイ シチ タノシカッタヨ
(飲んで食べ、飲んで食べして楽しかったよ)

3.2. 形容詞・形容動詞

小値賀町方言の形容詞・形容動詞に関して、未調査が多い。まず、形容詞について、/samu-/ '寒い' を例に、接尾辞を示す。

- (26) 【B : 非過去 /-ka/】キョーワ サムカ (今日は寒い)
【C : 過去 /-kaQta/】キノーモ サムカッタ (昨日も寒かった)
【A : 仮想 /-karoo/】ホッカイドー アタリ サムカローナー
(北海道辺りは寒いだろうな)

【A：単純接続/-u#site/】サムシテ テーノ チンチカマッタ
(寒くて手が縮こまった)

形容詞の副詞的用法は、形容詞語幹に/-u/を接続させた形式を用いる。形容詞語幹末の母音に/-u/が接続することで母音連続ができ、縮約する。否定/-u#naka/が接続する形式を用いて、各語幹末母音による違いを示す。

(27) 【B：否定：語幹末 a】コン キワ ソゲン タコ ナカ
(この木はそんなに高くない)

【B：否定：語幹末 i】ヨソワシュ ナカ (汚くない)

【E：否定：語幹末 u】キョーワ ソゲン スク ナカ
(今日はそんなに暑くない)

【E：否定：語幹末 o】コン スイカワ フト ナカ
(この西瓜は大きくない)

形容動詞は、/sizuka-/‘静かだ’、/riQpa-/‘立派だ’を例に接尾辞を示す。

(28) 【C：非過去/-ka/】シズカカナ (静かだな)

【E：非過去/-ka/】シズカカ トコデ ホンバ ヨモゴタルネ
(静かな所で本を読みたいね)

【C：否定/=zja#naka/】シズカジャナカ (静かでない)

【E：非過去/-ka/】タローワ リッパカネ (太郎は立派だね)

【B：非過去/-ka/】タローワ リッパカ オトナニ ナッタ
(太郎は立派な大人になった)

【C：否定/=zja#naka/】リッパジャナカッタゾ (立派でなかったぞ)

形容動詞は副詞的用法で/-ni/を用い、単純接続で/-de/を用いる。

(29) 【E：副詞的用法/-ni/】ココデワ シズカニ センバヨ
(ここでは静かにしないとだよ)

【E：単純接続/-de/】ココワ シズカデ ヨカ トコネ
(ここは静かでいい所だね)

過去は、/-kaQta/ と/=zjaQta/, /=jaQta/などの形式がみられる。話者 B は /=zjaQta/が自然と回答した。

五島列島方言の記述に向けた小値賀町方言の調査報告（門屋他）

(30) 【B：過去】キノー コドンワ {シズカカッタ／シズカジャッタ}
(昨日子どもは静かだった)

【C：過去】{リップジャッタ／リップヤッタ} (立派だった)

仮想も、/-karoo/と/=zjaroo/の形式がみられる。話者Bは、/-karoo/が自然と回答した。

(31) 【C：仮想】シズカジャローナー (静かだろうな)

【B：仮想】オーチョランバツテ ハナコモ {リップカロー／リップジャロー} ネ

(会っていないけれども花子も立派だろうね)

4. まとめと今後の課題

本稿は、調査結果の報告のため、できるかぎり話者の回答を示した。今後は、より詳細な調査を行い、活用体系を明らかにする。さらに五島列島方言全体へと調査地点を広げ、考察を進めていく。

注

1 地図は KenMap Ver.9.3 (<http://www5b.biglobe.ne.jp/~t-kamada/CBuilder/kenmap.htm>)を用いて作成したものである。さらに、発表者が作成した地図の小値賀町の位置に、黒色を付した。

2 <http://ojika.net/> (2024年1月26日検索)

参考文献

- 有元光彦(2007)『九州西部方言動詞テ形における形態音韻現象の研究』ひつじ書房
門屋飛央(2017)「佐世保市宇久町平方言の可能形式について」『文献探究』55
二階堂整, 門屋飛央, 前田桂子, 原田走一郎(2023)「五島列島方言の記述に向けた宇久町方言の調査報告」『福岡女学院大学紀要 人文学部編』33
野林正路(1981)「五島列島方言動詞の活用体系」『藤原与一先生古稀記念論集 方言学論叢 I 方言研究の推進』三省堂

平山輝男，大島一郎(1969)「都市の言語と周辺の言語（その1）五島列島の方言」『都市研究調査報告』1

古川初義(2017)『長崎県小値賀町藪路木島方言集～無人になった島のことばの記録～』私家版

古川初義(2021)『長崎県小値賀町藪路木島 義民 中山四右衛門翁伝 方言短歌集』私家版

謝辞

方言調査にご協力くださった皆様に感謝を申し上げます。なお、本稿は JSPS 科研費（18K00632, 19H01262, 22K00582, 22K00583）の助成を受けています。